



## 奨学金 早わかり10か条



1	生徒や保護者との進路相談に、費用サポートの話も加える	授業料や費用サポートの充実度で学校の比較を
2	学校や自治体の奨学金もある	JASSOの検索サイトで調べることができる
3	奨学金と教育ローンの組み合わせも可能	入学金などのサポートに奨学金は使えない
4	奨学金と教育ローンの利息のしくみの違いを理解している	奨学金は在学中に利息が発生せず、卒業後も低い
5	国の奨学金には、返還しなくてもよい給付型奨学金や利息が付かない貸与型奨学金がある	給付型は負担軽減策として平成29年度から始まっている
6	進学先の学校で優秀な成績を残せば、授業料が免除されることもある	頑張るほど、費用面でも有利になる
7	奨学金は「本当に必要な金額だけ」借りる	借りられるからといって多めに借りると、あとで困る
8	延滞となった場合には、督促、個人信用情報機関への登録や法的処理となることもある	クレジットカードもネットショッピングもNGになる場合が
9	所得に応じて月々の返還額が決まる所得連動返還方式も新たに選べるようになった	何らかの事情で収入が少なくなっても無理なく返せる
10	将来、返還ができなくなったときにも、救済措置はある	返還が不安でも、今は必要なとき。しっかり計画を

# 先生！ お金のことが 心配です…

高校教員向け「進学マネー・ハンドブック」(平成30年度版)

話しにくいけど大切！

年に1度は  
確認したい！  
奨学金の  
ポイント



進路を考えたいんだけど、お金のことが心配で...

学費などのサポート、どう選べばいいの？

奨学金って誰でも申し込めるの？

奨学金って、国だけじゃないんですか？

奨学金を借りたらちゃんと返せるか心配で...

だから先生に  
お金のこと、教えてほしい

こんな生徒の声に応えたいという教員の皆さまにご活用いただける冊子を作りました。生徒にとって、将来を相談できる相手(大人)は意外に少ないです。日常的に身近で接しているあなたの働きかけを必要としています！

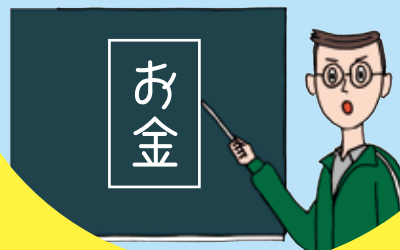


黄色いページだけでだいたいわかります。生徒のために、ぜひ、ご活用ください。

## 活用シーン

1

高校2~3年生の早い時期にホームルームや学年集会、キャリア教育、総合学習などでお金の話をするとき...



2

三者面談で進路の話をする際に、お金のことも簡単に説明したいときに...



3

より利用しやすい制度になるよう、毎年見直されている奨学金。平成30年度の最新の情報を確認したいときに...



4

生徒や保護者に質問されて資料を渡したいときに...



次ページ以降コピーして配ることができます！



これは使える！



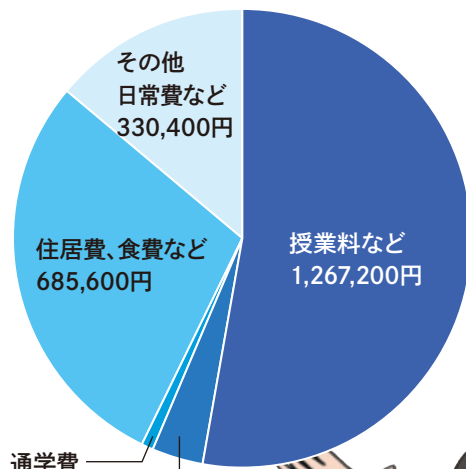
先生、進路を考えたいんだけど、  
お金のことが心配で...

## 学生生活にかかるお金を ざっくり把握しよう

私立大学にひとり暮らしをして通う場合(年間)

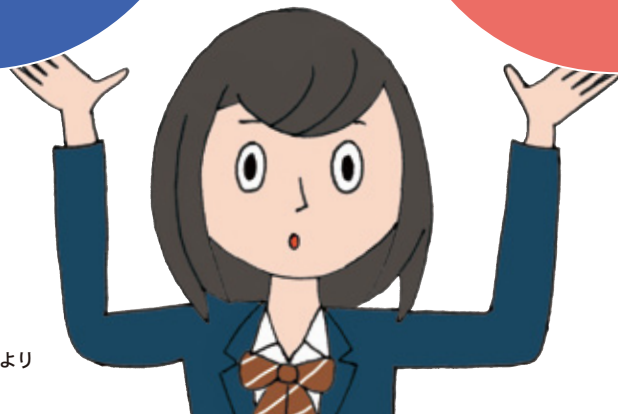
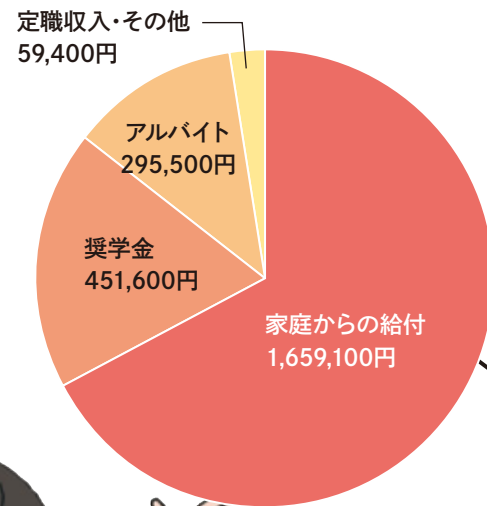
支出

2,390,500円



収入

2,465,600円



※日本学生支援機構  
「平成26年度学生生活調査」より

国公立?私立?学部は?  
家族とは相談している?



学生生活のマネープラン  
(収支計画)をつくらう。



心配だったら、  
費用のサポートを使おう。



足りない!とわかったら、不足額をきちんと把握し、  
無理のない金額を奨学金などで補います。  
借り過ぎたり、足りなかったりしないように注意を。

マネープランについて詳しくはP16



大学に行きたいのに  
お金がないから  
無理だって言われて...



費用のサポートを活用  
すれば、進学も可能だよ。  
諦めないで、  
話し合ってみよう。

「今はお金がない」進学を諦めると簡単に結論を出してしまふ人もいますが、決して金銭的な理由のみで結論を出さないでください。そういう人のためにサポートがいろいろあります。早い段階に検討しておくことが必要です。



学費などのサポート、  
どう選べばいいの？



学生の奨学金(国・国以外)の利用率は51%<sup>※</sup>  
給付型がスタート、無利息も拡大！

## 学生本人が もらうor借りる 「奨学金」

- ・ 借りたときも無利息か、教育ローンより利率が低い。
- ・ 入学してからの支給なので要注意。
- ・ 返還は卒業後(教育ローンは翌月から保護者が返済)。

※日本学生支援機構「平成26年度学生生活調査」(大学・屋間部の場合)より



入学金などを借りるなら  
受験後すぐに申請を！

## 保護者が借りる 「教育ローン」

- ・ 入学前からまとまった金額を借りられる。  
(奨学金は入学前は支給されない)
- ・ ただし、奨学金より利率が高い。
- ・ 返済は翌月から(奨学金は卒業後に本人が返還)。

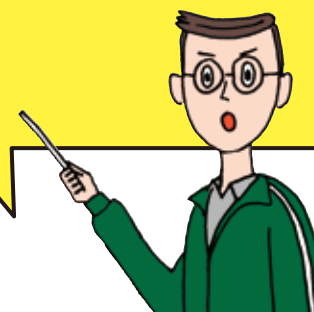


狭き門だけど念のため  
調べてみよう…

## 学校が 請求しないor減額する 「授業料減免制度」

- ・ すべての国公立大学にある。
- ・ 私立大学、短大にもあるが内容に差。
- ・ 学校ごとに検索できるwebサイトがある。

奨学金の強みは無利息や低利率。  
まとまった額を即時に  
借りたいのなら教育ローン。  
併用もできるから  
上手に使おう。



進学にかかる費用とサポートについて、入学前はP18、入学後はP20



奨学金と  
教育ローンって  
どっちが良いの？



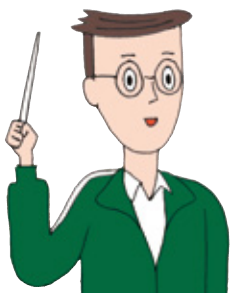
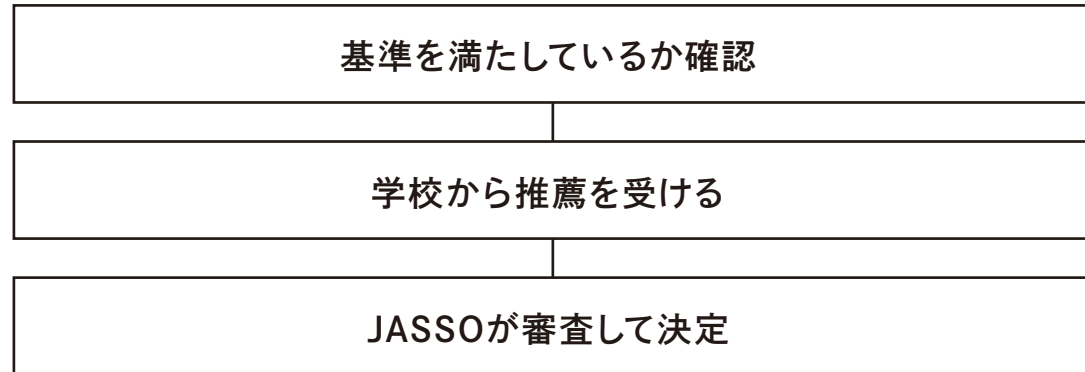
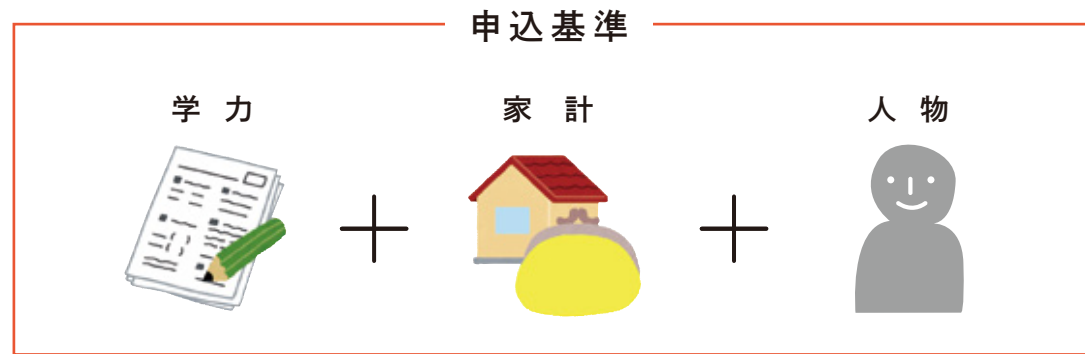
それぞれ特徴が異なるから、  
まずはその特徴を  
知ることから始めよう。

金利の高低や入金時期など、サポート制度はそれぞれ  
異なります。目的によって使い分けますが、一般的には  
「入学前に受けられるもの↓奨学金」、「在学中に受  
けられるもの↓教育ローン」、「在学中に受  
けられるもの↓奨学金」といった形で利用する人が多  
いようです。



先生、奨学金って  
誰でも申し込めるの？

国の奨学金(日本学生支援機構/JASSOが実施)は、  
定められた基準を満たした人が受けられます。



最も数多く利用されている  
国の奨学金をスピード解説!

① → ② → ③ の順に  
基準が緩やかになっていきます

**1** もらう(給付型)

経済的理由により、進学が極めて困難な生徒に対し、平成29年度から創設されました。

- 学力基準** 高い学習成績を収めているなど
- 家計基準** 住民税非課税世帯または生活保護受給世帯の人

借りる(貸与型)

**2** 利息がつかない  
「第一種奨学金」

**学力基準**  
高校の全履修科目の  
評定平均値(5段階評価)  
**3.5以上**

**家計基準**  
給与所得の4人世帯  
(年収の目安)  
**747万円以下**

**3** 利息がつく  
「第二種奨学金」

**学力基準**  
学修意欲があること  
など

**家計基準**  
給与所得の4人世帯  
(年収の目安)  
**1,100万円以下**

評定平均値基準が3.5未満でも以下のいずれかを  
満たし、勉学意欲があれば申し込み可能。  
・住民税非課税世帯・生活保護受給世帯の生徒  
・社会的養護を必要とする生徒(児童養護施設  
の入所者など)



給付型だけでは  
足りるか不安だよ！



貸与型と併用することも  
できるよ。

給付型に貸与型を併用することもできます。また、貸与  
型の第一種と第二種を併用することもできます。つまり  
基準を満たせば、すべてを併用することができます。

奨学金について、詳しくはP22



先生、奨学金って、  
国だけじゃないんですね。

## 大学・短期大学・専修学校など学校

学校の奨学金は返還不要の「給付型」が多いのがメリットです。

1,363校

## 地方公共団体

地方公共団体(都道府県や市町村など自治体)は、「貸与型」(利息なし)が多く、他の奨学金との併用を認めていないことも多いです。

829団体

## 公益財団法人など

民間の団体などが、様々な特色のある奨学金制度を持っています。進学を希望する学校で、どんな奨学金を扱っているか確認が必要です。

549団体

※日本学生支援機構「平成25年度奨学金事業に関する実態調査」の結果に基づき、高校を対象とした奨学金を除外して再集計

学校や市町村、民間団体  
などの奨学金もあるから、  
調べてみよう。



学校選びでは、奨学金や授業料減免制度などの  
費用のサポートの比較しよう！



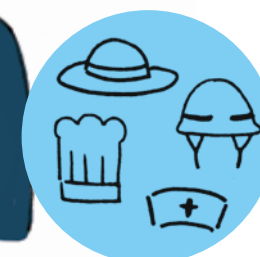
自分の学力で  
合格できるかな



学びたい学問・  
専攻があるかな



自分をもっと  
レベルアップできるかな



希望する職業に  
就けるかな



友達・人脈を  
広げることができるかな



費用のサポートの充実度は？



奨学金って、  
どう選べばいいの？



自分にとって  
有利なものを探してみよう

進学先の学校や各種団体で実施している奨学金によって、採用人数や学力基準がそれぞれ異なります。事前に確認しておきましょう。他の奨学金との併用ができないものもあるので注意が必要です。全体の費用を把握し、どのような利用方法が有利になるか、試算してみましょう。

奨学金や授業料減免制度について、詳しくはP22



先生、奨学金を借りたら  
ちゃんと返せるか心配で…

毎月いくら返すの？ 何年間返し続けるの？  
それは、借りた額で違ってきます。  
資金計画を立てて、借りることが大切です。



足りないと  
在学中に困る…



借りすぎると  
卒業後に困る…



本当に必要な分だけ  
借ると無理なく返せる

奨学金は、学ぶ意欲のある人を費用面で支援する制度です。

国の奨学金の場合

- ・ 学業や生活に問題があれば、支給がストップされます。
- ・ 無理なく返還できる所得連動返還方式が平成29年度から導入されました。
- ・ 将来、返還が難しくなったときは救済制度が利用できます。
- ・ 卒業後に余裕ができたなら、繰り上げ返還することもできます。



返還していく道のりに  
無理がないよう  
将来のシミュレーションを！

将来の自分が  
今の自分に  
貸してくれる  
お金です

自分が  
目指した人生を  
歩いていくために  
必要なお金です



奨学金は  
たくさん借りた方が  
楽でいいかな。



在学中はいいけど、  
返還が大変になるよ。

借りた額が多くなれば、比例して返還額も多くなります。卒業後の生活もイメージして貸与額を選びましょう。万一、返還が難しくなった場合は、国の奨学金であればJASSOに相談することで、月々の返還額を減らしたり、返還が猶予されることもあります。

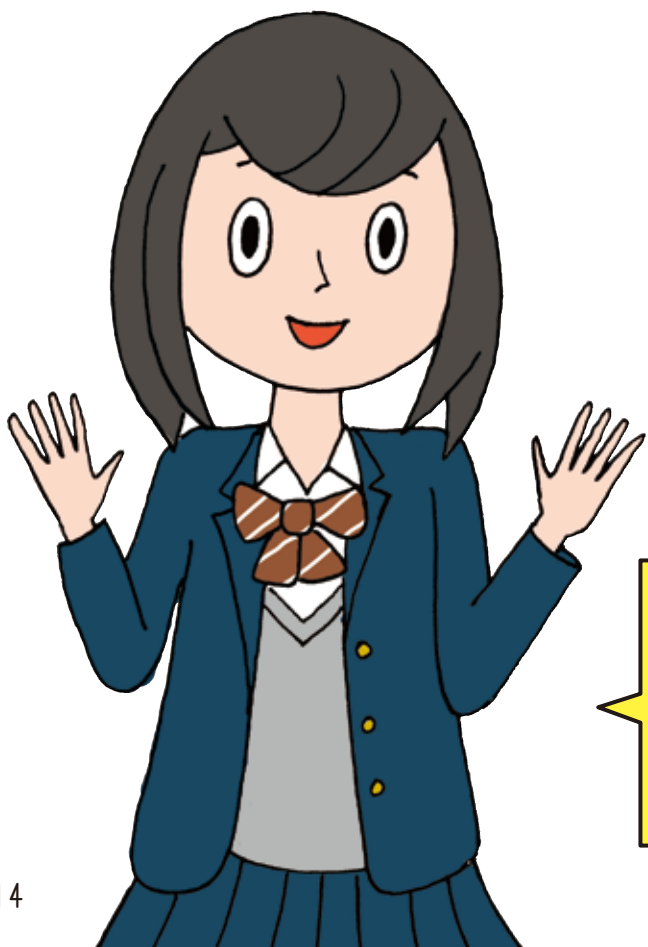
先生、ありがとう！  
奨学金があってよかった！

お借りした奨学金で夜間部の大学を卒業し、教員免許と司書の資格を取得することができました。父の病気もあり、奨学金制度がなければ大学に進むことは難しく、今の自分はなかったと思っています。

今日で全額、お返ししました。美術大学を卒業し、障害を持つ子どもたちの学校で、芸術の授業をしています。夢が叶い、とても感謝しています。ありがとうございました。これから夢を叶える学生につながっていきますように！

受験を控えていた最中に阪神大震災で家は半壊しました。何とか大学に合格したものの、学費が大きな悩みでした。奨学金のおかげで大学に通うことができ、多くの仲間に出会えたことが今の私にとっての大きな財産です。

返還を終えた元奨学生から届いた手紙を読むと奨学金がどれだけ役に立っているのか分かりました。



《マネープラン編》

# 生徒がこれから直面するお金の話



進路を決めるなら、マネープランをしっかりと考えよう！と生徒に、あ、保護者にも伝えなきゃ…



将来何になりたい、とか、これから何を学びたいか、とか漠然としているけど、お金の話は生々しい現実だな。

- … いつ、どんな費用が必要になるの？
- … 入学前に必要な費用とサポート情報
- … 在学中の収支(平均的モデル)とサポート情報
- … 生徒に合ったサポートを見つけよう
- … 卒業後のライフイベント&マネープランは？



# いつ、どんな費用が必要になるの？



生徒のピンチを未然に防ぐアドバイス！

進学希望先に授業料などの減免制度があるかこのタイミングで調べる。



奨学金は入学してから支給が始まります。入学金などまとまった費用を「教育ローン」で借りて支払いたい人は、審査に時間がかかるので受験後、できるだけ早く必要な手続きを行っておく。

## 進路の話し合いに、資金計画もプラスしよう！

奨学金が足りず、バイトに明け暮れた人もいれば、多く借り過ぎて、卒業後の返還が大変になった人もいます。

学生生活の支出・収入を考えると借りれば、無理なく返還できる！

必要がなければ、月々に借りる金額を途中で減らすこともできる。

私立大学で自宅以外に居住  
第一種奨学金を利用した場合

毎月  
14,400円

START

受験

合格

入学

卒業

奨学金の入金スタート

奨学金の返還スタート

卒業後のマネープラン・・・P24へ



受験のための費用  
などを支払う

約20万円

入学前に必要な費用とサポート情報・・・P18へ

入学金などを借りたい人は  
教育ローン(合格前から申し込み可)

入学金、前期授業料、  
住居探しの費用や  
教科書代などを支払う

約100  
〜  
200  
万円

後期授業料  
などを支払う

約50万円

在学中の収支(平均)とサポート情報・・・P20へ

例えば

私立大学に自宅以外から通うと  
授業料や生活費など  
1年間の支出が約240万円に...



あとになってみれば、「こうしておけばよかった・・・」というチェックポイントが結構あります・・・



受験から入学前までに  
100万～200万円という  
まとまったお金が必要です。

	自 宅		下 宿	
	私 立	国 立	私 立	国 立
出願をするためにかかった費用	156,400円	132,700円	139,100円	116,600円
受験のための費用	14,900円	17,500円	74,700円	86,400円
入学した大学への学校納付金	933,200円	626,100円	951,600円	625,600円
合格発表や入学手続きのための費用	3,700円	3,900円	39,500円	39,400円
入学式出席のための費用	4,400円	5,100円	41,900円	39,600円
教科書・教材購入費用	135,800円	179,200円	180,500円	210,600円
住まい探しの費用	— 円	— 円	218,100円	192,800円
生活用品購入費用	84,400円	89,100円	310,600円	314,500円
その他の費用	85,700円	110,500円	249,000円	286,500円
合計	1,484,800円	1,278,400円	2,235,400円	1,989,000円

※なお、上記の各費目の平均額を合計したものと、合計の平均額は一致しない。出典：全国大学生生活協同組合連合会「2017年度保護者に聞く新入生調査」

国立か私立かで、学校納付金に大きな違いがあります。  
自宅から通えない場合は、住まい探しの費用などがかかります。



## 受験後のタイミングで申請を

合格発表の前から、教育ローンなどの申請手続きを進めておくと安心です。  
入学直前になってから、不足していることに気づいて、あわてて申請しても、  
審査に時間がかかり、間に合わなくなることがあります。

## 入学時にサポートするしくみがあります。

ひとり親世帯や低所得世帯、「貯蓄だけでは足りない」世帯をサポートします。  
奨学金の支給が始まるのは入学後ですが、入学時に利用できるサポートには以下の方法があります。

① 国の教育ローン（日本政策金融公庫）	
金額	350万円まで（学生一人あたり）
時期	入学前から利用可能、申込みから20日程度で入金
対象	世帯年収の制限あり（子どもの人数に応じて幅広く対応）
利息	年1.76%（固定なので安心です）
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の奨学金（入学後に支給スタート）と併用可</li> <li>受験前から申込み可</li> </ul>

「① 国の教育ローン」を  
申し込んだけれど、  
借りられなかった人が  
「② 入学時特別増額貸与奨学金」  
の対象になります。

② 入学時特別増額貸与奨学金（日本学生支援機構）	
金額	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択
時期	入学後、初回の奨学金とともに振り込まれる
対象	日本学生支援機構が行う国の奨学金（貸与型／第一種、第二種）の申込み者で以下を満たす人 <ul style="list-style-type: none"> <li>上記「① 国の教育ローン」を利用できなかった（所定の書類を提出）</li> <li>世帯の収入が一定水準以下</li> </ul>
利息	申込み時に利率を「固定」か「見直し」か、いずれかの方式を選択 （第二種奨学金の利率に0.2%を加えた率）
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学前の振込みではない（入学後、初回の奨学金とともに振り込まれる）</li> <li>国の奨学金（貸与型）とセットで利用（単独では利用できない）</li> <li>労働金庫の「入学時必要資金融資制度」と併せて使えば、入学前に資金が得られます。</li> </ul>

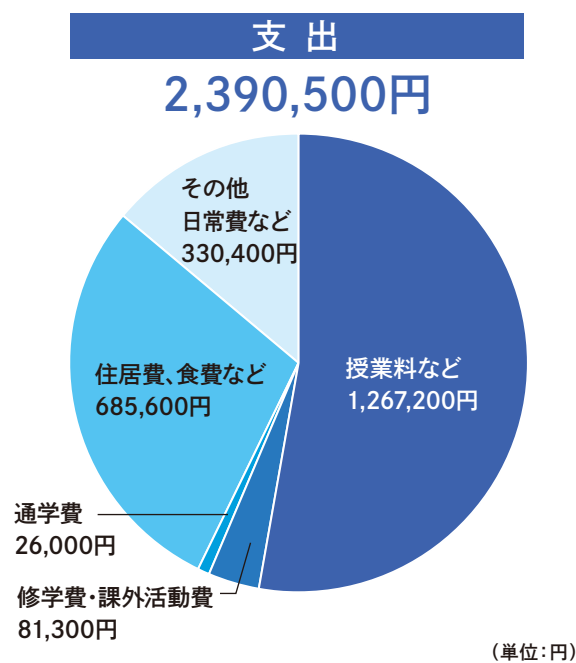
③ 生活福祉資金貸付制度 （市区町村の社会福祉協議会が窓口）	
限度額	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育支援費  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;短大等&gt;月額60,000円以内</li> <li>&lt;大学&gt;月額65,000円以内</li> </ul> </li> <li>② 就学支度費 500,000円以内</li> </ul> ※特に必要と認める場合は、上記上限額の1.5倍まで貸付可。
期間	必要な時期に利用可能 据置期間：卒業後6ヵ月以内 償還期限：据置期間経過後20年以内
対象	低所得世帯・他から借り受けることが困難な世帯（市町村民税非課税程度）等
利息	無利子

④ 母子父子寡婦福祉資金貸付金 （市区町村の福祉担当窓口）	
限度額	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 修学資金  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;短大・専修学校（専門課程）&gt; 月額90,000円</li> <li>&lt;大学&gt;月額96,000円</li> </ul> </li> <li>② 就学支度資金  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;国公立大学・短大等&gt;380,000円以内</li> <li>&lt;私立大学・短大等&gt;590,000円以内</li> </ul> </li> </ul>
期間	据置期間：卒業後6ヵ月以内 償還期限：就学20年以内
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子家庭の母、父子家庭の父が扶養する児童</li> <li>父母のない児童、寡婦が扶養する子</li> </ul>
利息	無利子

## イマドキ学生の収入と支出をチェック!

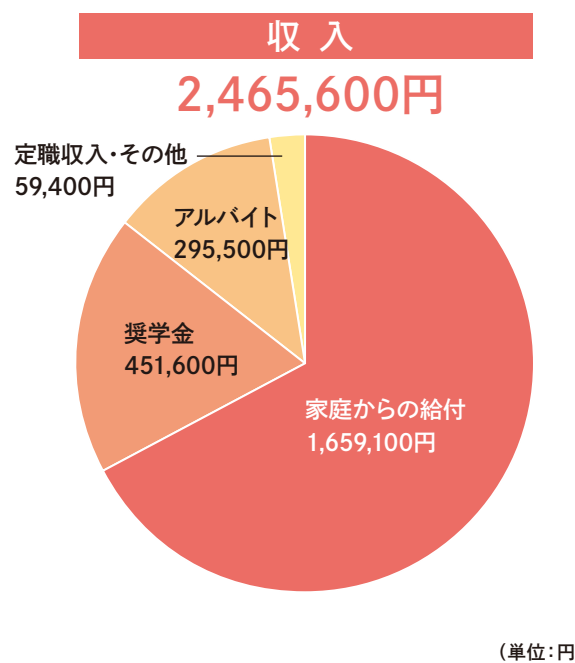
先生、自分の学生時代の経験だけではなく、最近のデータも確認しておきましょう。  
生徒がどんな学校や学部を選ぶのか、自宅から通学できるのか、などで支出に大きな違いが出ます。

私立大学にひとり暮らしをして通う場合(年間)



	実家暮らし		ひとり暮らし	
	私立	国立	私立	国立
授業料など	1,187,900	514,600	1,267,200	512,900
課外活動費など	79,100	95,900	81,300	99,100
通学費	102,400	100,700	26,000	11,700
住居費、食費など	97,300	102,300	685,600	772,200
その他日常費など	302,900	285,800	330,400	318,700
合計	1,769,600	1,099,300	2,390,500	1,714,600

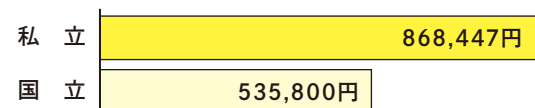
※日本学生支援機構「平成26年度学生生活調査」より



	実家暮らし		ひとり暮らし	
	私立	国立	私立	国立
家庭からの給付	1,077,400	608,700	1,659,100	1,151,600
奨学金	387,100	267,100	451,600	367,300
アルバイト	367,600	308,700	295,500	261,900
定職収入その他	58,500	40,600	59,400	43,500
合計	1,890,600	1,225,100	2,465,600	1,824,300

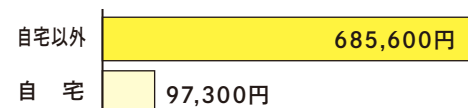
※日本学生支援機構「平成26年度学生生活調査」より

### 私立大学と国立大学でこんなに違う「授業料」



※文部科学省「私立大学等の平成27年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」

### 自宅以外と自宅でこんなに違う「生活費」



※日本学生支援機構「平成26年度学生生活調査」

## 入学後の費用のサポートには大きく3つあります。

奨学金は入学後から支給され、返還は卒業後からです。  
入学前にまとまったお金が必要な場合は、教育ローンが便利です。ただし、借りた翌月から返済が始まります。  
ほかに、授業料減免制度といって、そもそも払う金額の負担を減らしてくれる各学校独自の制度もあります。

	入学前	在学中	卒業後
<b>奨学金</b> 学生本人が「もらう」or「借りる」 学力と家計などを基準に審査	 ・入学前は支給されない。	 ・入学してから月々支給される。 ・「利息あり」(第二種)は教育ローンよりも低い利率で借りられる。	 ・借りた場合は、卒業後に返還。
<b>教育ローン</b> 保護者などが国や金融機関から借りる 保護者の収入などを基準に審査	 ・入学前からまとまった金額を一括で借りられる。 ・受験の願書を出すときに申し込む。	 ・在学中も借りられる。 ・借りた翌月から返済しなければならない。	
<b>授業料減免制度</b> 入学金や授業料を払わなくてもいいなど、負担を軽減 学校が学費を免除する等			・学費をそもそも払わなくてもよいという全額免除(請求しない)、または半額などを免除(負担を少なくする)する制度です。 ・基準(入学試験の成績や収入)は、学校によって異なります。

# 生徒に合ったサポートを見つけよう

## 奨学金

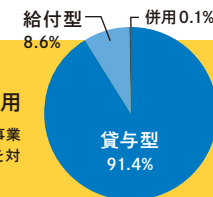
学生本人が「もらう」or「借りる」



学力と家計などを基準に審査

どんな人に向いている？

奨学金を利用している学生の多くはJASSOの貸与型を利用  
※日本学生支援機構「平成25年度奨学金事業に関する実態調査」の結果に基づき、高校を対象とした奨学金を除外して再集計



実施団体	特徴	基準・比較			
		借りる/もらう	家計	学力	利用者数
① 日本学生支援機構 (JASSO)	平成29年度から新しくできた、返さなくていい「国の奨学金」です。	給付型(もらうタイプ)	住民税非課税世帯など	高い学習成績や大変優れた教科外活動など	約2万3千人 (H30年度予定)
	多くの学生(2.7人に1人(約130万人))が使っている、日本で一番ポピュラーな「国の奨学金」です。	貸与型(借りるタイプ) [利息なし]	年収747万円以下 (給与所得の4人世帯の目安)	評定平均値(5段階評価)が3.5以上 <small>※3.5未満でも申し込める場合あり</small>	約50万人 (H28年度)
		貸与型(借りるタイプ) [利息あり]	年収1,100万円以下 (給与所得の4人世帯の目安)	学修意欲があることなど	約80万人 (H28年度)
② 大学・短大・専修学校など	独自の奨学金制度を用意している学校もあり、年間約12万人(平成25年度)の学生が利用しています。	給付型(もらうタイプ)が多い	家計急変者を対象としたものや、優秀であれば家計は問わないものなどさまざま	優秀な学生を対象としたものが多い	約12万4千人 (H25年度)
③ 地方公共団体 (都道府県・市区町村)	他の奨学金との併用を認めていないこともあります。	貸与型(借りるタイプ)が多い	経済困難など家計の基準を設けているものが多い	経済困難であれば学力は問わないものや、優秀な学生を対象としたものなどさまざま	約3万5千人 (H25年度)
④ 公益財団法人など	公益財団法人などの団体が、それぞれの理念や目的に合わせ、さまざまな特色を持った奨学金制度を持っています。	給付型(もらうタイプ)と貸与型(借りるタイプ)はだいたい半々	経済困難などを対象としたものが多いが、遺伝や特定地域の出身者を対象にしたものも	学業が優秀な学生や、一定の職業を目指す学生など、条件はさまざま	約5万5千人 (H25年度)

## 教育ローン

保護者などが国や金融機関から借りる



保護者の収入などを基準に審査

入学前からまとまった額を借りられる

ただし利率は国の奨学金より高い

	教育ローン	貸与型奨学金 (JASSO)
誰が借りる?	保護者など	学生本人
基準は?	保護者の収入が一定額以上	保護者の収入が一定額以下
借り方は?	契約成立次第、一括で	在学中、月々
いつ返す?	借った翌月から	卒業後
利息は付く?	貸付と同時に利息発生	無利息と、利息付き(在学中は無利息)がある
どのくらいの利息?	政府系金融機関 年1.41%(母子家庭等) または年1.81%(その他) A銀行 年2.975%(担保あり) または年3.475%(担保なし) <small>(平成30年1月現在)</small>	利率固定方式:年0.33% 利率見直し方式:年0.01% ※利息は3%を越えないよう法令で定められています <small>(平成29年3月末)</small>

日本政策金融公庫が行う「国の教育ローン」が多くの人に利用されています。民間の金融機関も実施しています。奨学金との併用も可能です。

## 授業料減免制度

入学金や授業料を払わなくてもいいなど、負担を軽減



学校が学費を免除する等

国公立はすべて、その他の学校でもいろいろな制度を独自に作り、調べてみる価値あり!

- 東京大学 (平成29年度)** 総所得金額が218万円以下(給与所得のみ場合は収入金額400万円以下)の学部学生は、学力・家計の基準により選考の上、授業料免除
- 神奈川大学 (平成30年度)** ・給費生試験  
初年度の学費を全額免除+4年間で最大800万円を給付
- 東洋大学 (平成30年度)** ・「独立自活」支援推薦入試(第2部・イブニングコース)  
在学中に大学事務局等に就労し、勉学と経済的自立を両立  
学費の半額相当の奨学金を4年間支給、希望者は提携学生寮への入居が可能

全国の国公立、私立大学・短大・専修学校などが独自に設ける奨学金や授業料・入学金減免制度の検索システム

JASSOホームページ「大学・地方公共団体等が行う奨学金制度」

[http://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku\\_dantaiseido/index.html](http://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html)

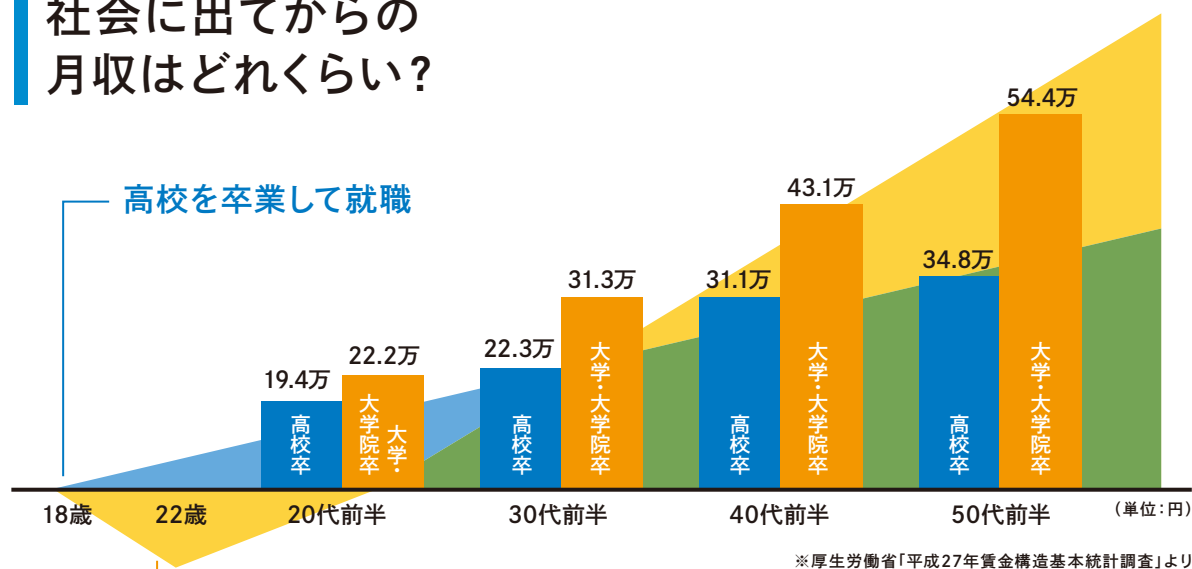
奨学金制度 検索 検索



学校名とか奨学金の種類で検索できる!

# 卒業後のライフイベント&マネープランは？

## 社会に出てからの月収はどれくらい？



### 奨学金を借りて大学で学び、就職して返還

本来、働いて得られる収入を、「学ぶため」に使った、大きく飛躍するための自己投資の部分です。

## うれしいこともたくさん！ ライフイベントにかかる支出



## 学歴や業界による収入の違いを予測して、マネープランを！

(単位: 万円)

企業規模別	男			女		
	大卒	高専・短大卒	高卒	大卒	高専・短大卒	高卒
企業規模計	20.5	17.7	16.3	19.9	17.5	15.6
大企業	20.7	18.1	16.3	20.8	18.2	15.7
中企業	20.4	17.8	16.2	19.9	17.0	15.8
小企業	19.8	17.2	16.6	20.9	18.1	15.9
企業規模計	19.9	17.5	15.6	19.4	18.0	15.4
大企業	20.3	18.5	16.1	20.4	17.4	15.7
中企業	19.7	17.6	15.6	20.6	19.6	15.9
小企業	19.2	16.9	15.2	20.0	16.7	15.2

(注) 常用労働者1,000人以上を大企業、100~999人を中企業、10~99人を小企業としている。  
 (注) 産業計には、上掲の産業のほか、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、不動産業、物品賃貸業、複合サービス事業を含む。

※厚生労働省「平成27年賃金構造基本統計調査」より

住宅購入費 約3,340万円

教育資金 約969万円

出産費用 約49万円

結婚費用 約463万円

就職活動費 約14万円

住宅の購入

子どもの入学

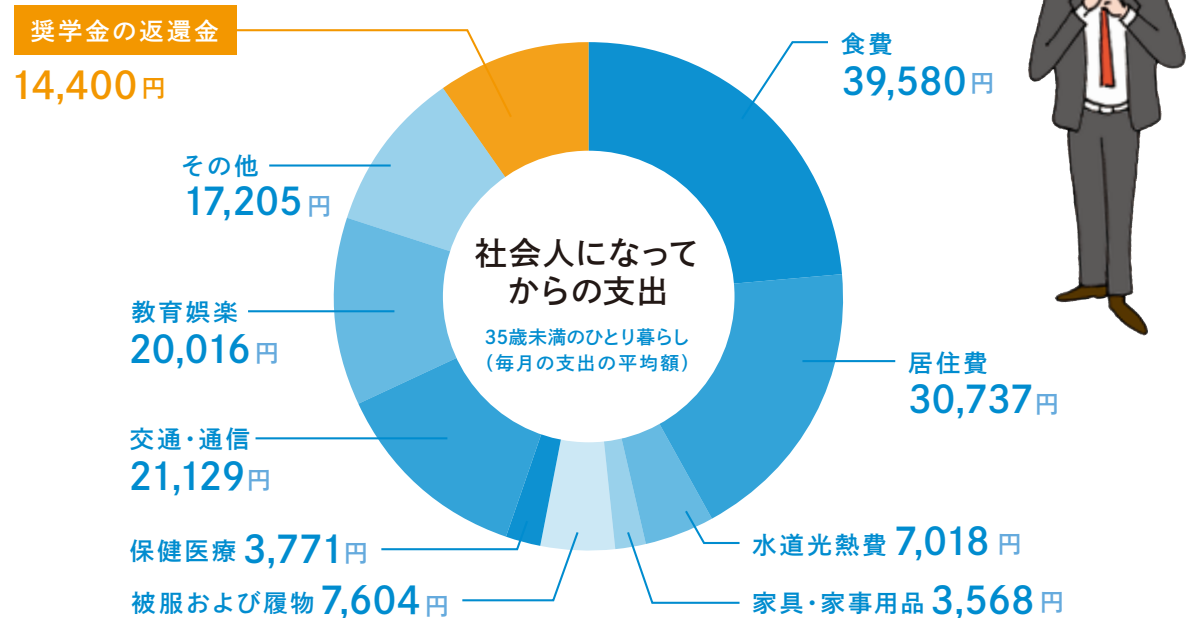
子どもの独立

定年退職

今、生徒に必要なのは、自分がどんな学校で何を学び、その結果としてどんな職業に就いて、どれくらいの収入を生涯で得られそうかという将来予測です。そして、大切なのはこれからの人生に必要な支出に備えることができるよう、大まかなマネープラン(収支イメージ)を念頭に置いて進路を決めることです。

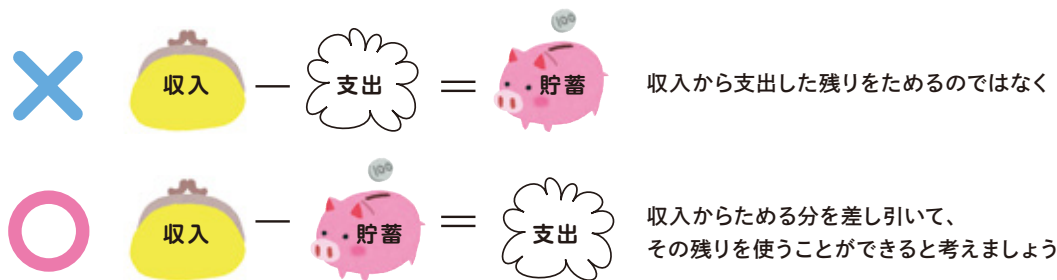
※ 就職活動費:株式会社ディスコ「キャリアタスク就活 2018 学生モニター調査結果(2017年10月発行)」より  
 結婚費用:ゼクシィ 結婚トレンド調査2017調べより / 出産費用:厚生労働省「第78回社会保障審議会医療保険部会配布資料」より  
 教育資金:文部科学省「平成26年度子供の学習費調査」、「私立学校等の平成26年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」より  
 住宅購入費:住宅金融支援機構「2016年度 フラット35利用者調査報告」より

将来のために貯蓄できる大人になってほしい



※総務省統計局家計調査(2016年)を基に日本学生支援機構において作成

貯蓄の方程式



マネープランのプロが学校へ！  
スカラシップ・アドバイザー制度を活用しよう！

日本学生支援機構では、進学後の経済的な状況についての不安を軽減するとともに、奨学金を安心して利用していただくことを目的に、金融的な観点から専門的な知見を有する者を「スカラシップ・アドバイザー」として養成・認定し、派遣する取組を行っています。

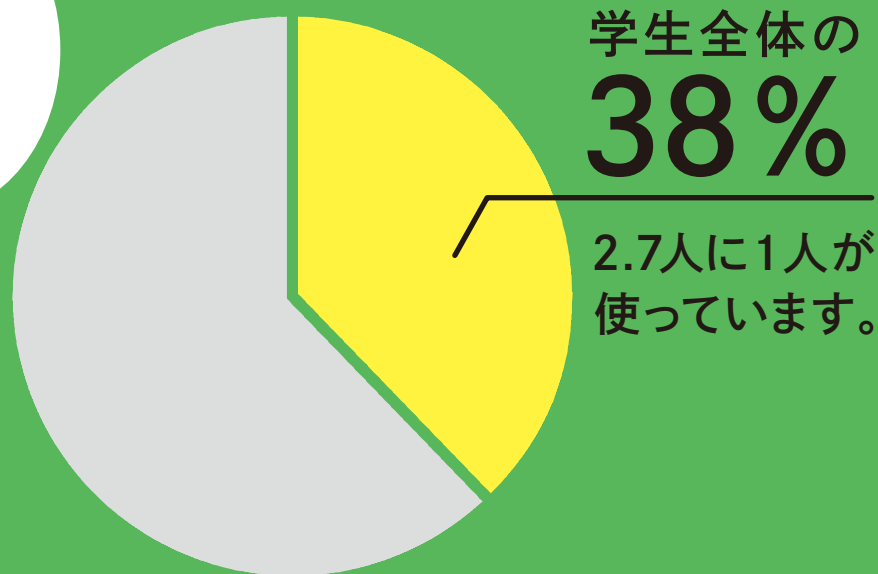
スカラシップ・アドバイザー

《国の奨学金を借りる手続き編》

ジャッソ

JASSO (日本学生支援機構) の奨学金の話

全体の4割近い学生をサポートしている、一番メジャーな奨学金  
年間で130万人もの学生が使っている！



- ・・・ JASSOの奨学金の概要
- ・・・ 貸与型 ～利息がつかない「第一種奨学金」
- ・・・ 貸与型 ～利息がつく「第二種奨学金」
- ・・・ 給付型 ～返さなくてもいい「給付奨学金」
- ・・・ いざというときの救済制度、返還金の「その後」
- ・・・ 申請の方法とスケジュール

## 改めまして、 ジャッソ JASSO です。

正式名称は、独立行政法人日本学生支援機構です。始まりは、1943年(昭和18年)10月に創立された財団法人大日本育英会にさかのぼります。「教育の機会均等」の理念の下、実施されてきた奨学金事業は、2004年(平成16年)4月、国の独立行政法人として設立されたJASSOに引き継がれています。



昭和18年度から平成28年度までの74年間に、JASSO(旧大日本育英会、旧日本育英会)が奨学金を貸与した学生数(延べ数)と貸与金額の累計です。JASSOの奨学金事業は、多くの学生を支援し、我が国の高等教育を支えてきました。



平成28年度にJASSOの奨学金を借りた学生の数と貸与額です。国内の奨学金事業の約90%を占めます。

奨学事業に関する実態調査(平成25年JASSO)

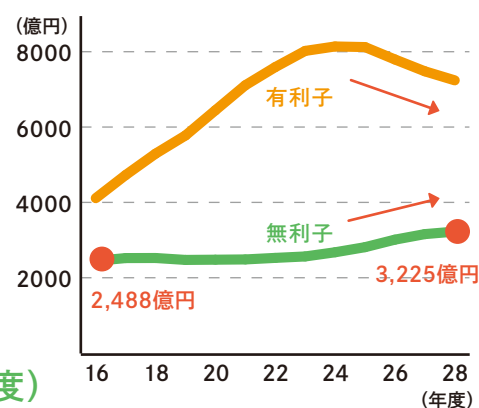


平成29年3月に第二種奨学金の貸与を終えた人に対する利率でとても低利率となっています。利率を固定する方式と、利率を見直す方式があり、どちらか選ぶ必要があります。

### 無利子の拡充

近年は、国の方針で有利子から無利子への流れが加速しており、利息がつかない第一種奨学金が拡充されています。

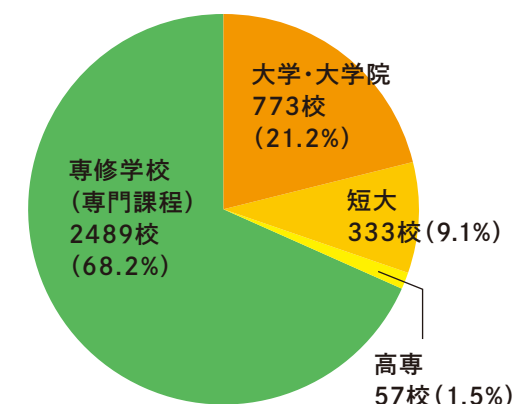
2,500億円(平成16年度)  
→ 3,200億円(平成28年度)



### ほとんどの学校で利用できます

対象は、大学院・大学(学部)・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)の学生です。奨学生が学ぶ学校は3,652校に及び7割近くを専修学校(専門課程)が占めています。(平成28年度末)

貸与を受けている  
奨学生が学ぶ学校 3,652校



# 貸与型 ～利息がつかない「第一種奨学金」

## 対象となる学校は？

大学院・大学(学部)・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)

## 基準

進学前に第一種奨学金を申し込む場合の基準は、次のとおりです。

学力基準	家計基準(4人世帯の場合)
申し込み時までの高等学校等での成績が5段階評価で平均3.5以上	申し込み時の家計(年額)が ・給与所得世帯 747万円以下 ・給与所得以外の世帯 349万円以下(所得)
3.5未満でも以下の人は勉強意欲があれば申し込み可。	この家計基準に満たなくても以下の人は申し込み可。
住民税(市町村民税所得割)非課税世帯・生活保護受給世帯の生徒または社会的養護を必要とする人(児童養護施設の入所者等)	

※大学、短期大学、専修学校(専門課程)に進学する場合の基準です。

## 毎月いくら借りられるの？

学校の種類や通学形態、入学年度によって金額は異なります。

区分 月額の 種類	大 学				短期大学・専修学校(専門課程)			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自 宅	自宅外	自 宅	自宅外	自 宅	自宅外	自 宅	自宅外
最高月額	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
最高月額 以外の月額	30,000円	40,000円	40,000円	40,000円	30,000円	30,000円	50,000円	50,000円
		20,000円	20,000円	20,000円			20,000円	20,000円

※大学院の場合、選べる貸与月額が異なります。

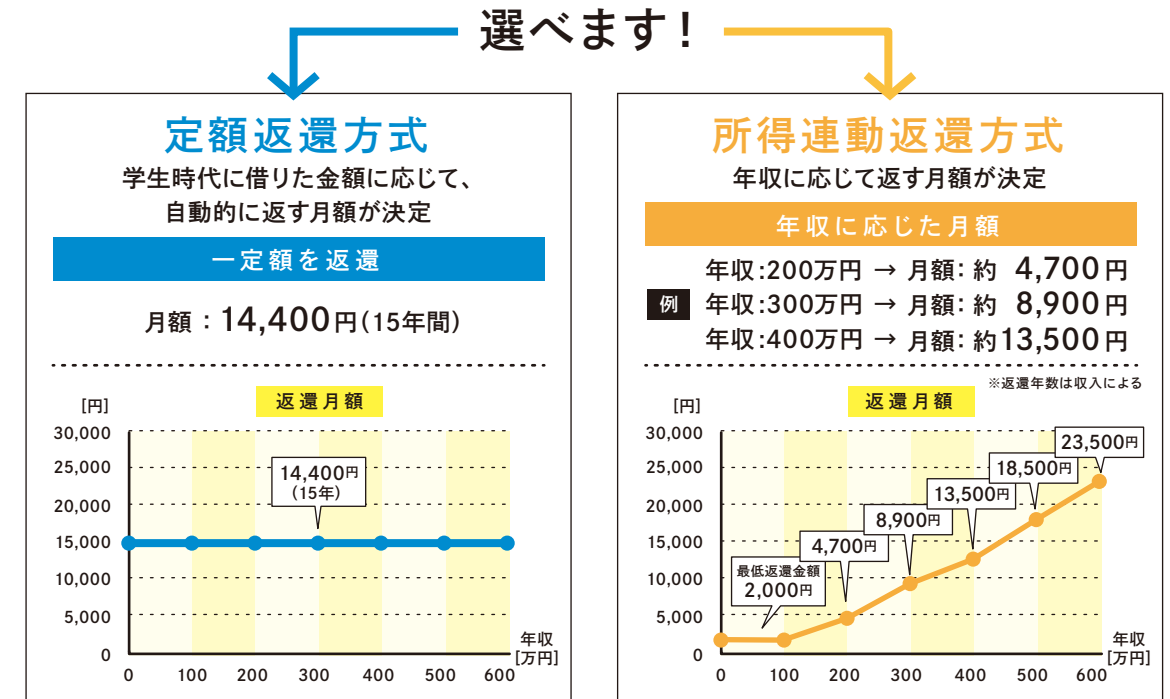


### 上限の最高月額を借りられない人もいます

前年1年間の家計収入が一定額以上の場合は、各区分の「最高月額」以外の月額から選択いただけます。第一種奨学金は、国民の皆さまからの税金などの公的資金と元奨学生からの返還金が財源となっています。限られた財源の中でより多くの方に利用いただけるよう、このような制限が設けられています。

## 奨学金を返す方法は2つから選択

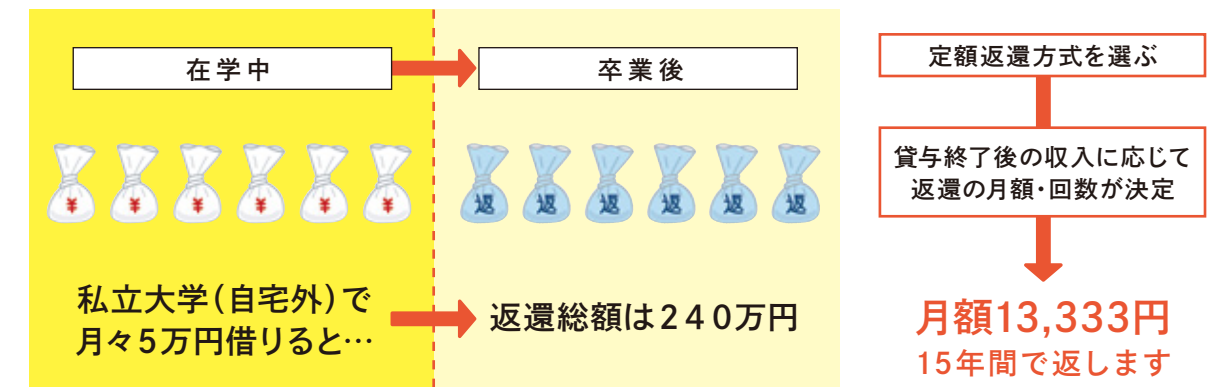
例：私立大学(自宅)、貸与月額54,000円、貸与月数48ヵ月



無理なく返せる「所得連動返還方式」が新たに加わりました (平成29年度から)

## 返還の月額と期間は、借りた金額で決まります

例：平成30年度大学(学部)入学者、貸与月数48ヵ月





# 貸与型 ～利息がつく「第二種奨学金」

## 対象となる学校と借りられる金額

対象校：大学院、大学(学部)、短期大学、高等専門学校(4,5年生)、専修学校(専門課程)  
 貸与月額：2万円から12万円まで、1万円単位で貸与月額を選ぶことができます。  
 (大学院の場合、選べる貸与月額が異なります)

以下の場合、増額することも可能です。  
 ・私立大学の医・歯学の課程…12万円に4万円を増額  
 ・私立大学の薬・獣医学の課程…12万円に2万円を増額

自分で決められます

## 基準

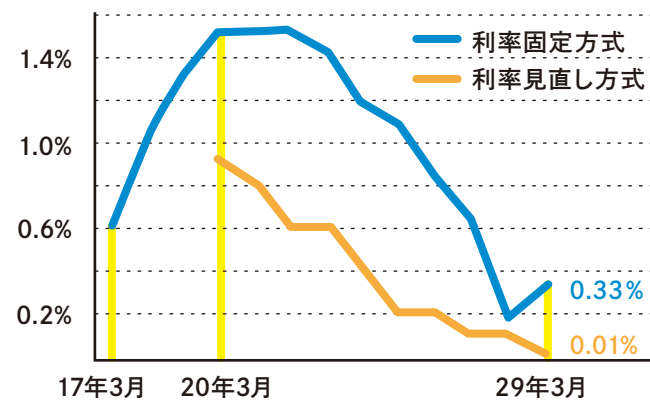
進学前に第二種奨学金を申し込む場合の基準は、次のとおりです。

学力基準	家計基準(4人世帯の場合)
以下のいずれかに該当 ・高等学校等での申し込み時までの成績が学校の平均水準以上 ・特定分野で特に優れた資質能力がある ・大学などで学修意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがある	申し込み時の家計(年額) ・給与所得世帯 1,100万円以下(収入) ・給与所得以外の世帯 692万円以下(所得)

※大学、短期大学、専修学校(専門課程)に進学する場合の基準です。

## 利率はどれくらいなの？

極めて低水準です。平成29年3月は、0.33%(利率固定方式)、0.01%(利率見直し方式)でした。

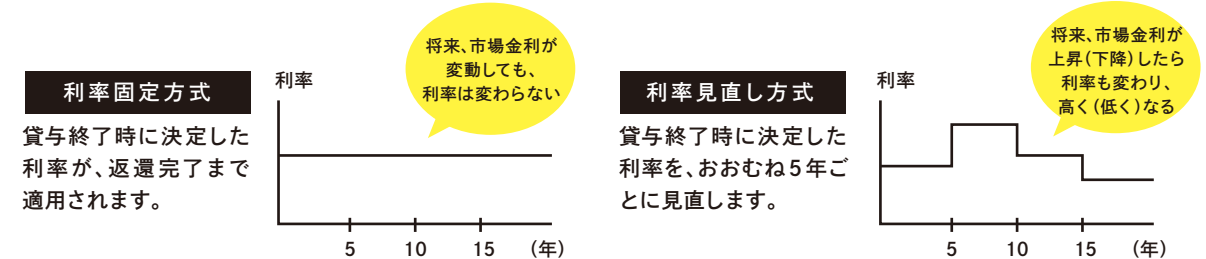


どちらの返済方式を選んでも、利率の上限は年3%と法令で決まっているので、安心してください。

※利率見直し方式は平成19年度に導入しました。

## 返済の方法は2つ。利率固定方式と利率見直し方式

奨学金を申し込む時に、以下のどちらかを選択しますので、それにより、利率は異なります。利率が決まるのは、貸与が終了するときですので、その前に、変更することも可能です。



## 返済の月額と期間は、借りた金額と利率で決まります

**在学中**

借りた奨学金は  
月々3万円×48ヵ月  
総額1,440,000円

**卒業後**

13年間で83,565円しか利息がつかないなんて、本当にありがたいな。

**利率固定(年0.33%の場合)**  
月々9,445円×156回(13年)  
総額1,473,565円

**利率見直し(年0.01%の場合)**  
月々9,236円×156回(13年)  
総額1,440,940円

利率と返済金額は貸与終了時に決まるため、目安として平成29年3月貸与終了者の利率を掲載で例示しています。また、利率見直しの利率は返済開始当初のものです。

## いくら借りたら、いくら返すの？ シミュレーションができます

奨学金の貸与額と返済額を試算することができるwebサイトです。シミュレーションしてみましょう。

返済シミュレーション 検索

毎月いくら奨学金を借りたら毎月いくら返済することになるんだろう？



# 給付型 ～返さなくてもいい「給付奨学金」



## どんな生徒がもらえるの？

進学への意欲があり、目的を持って学んでいる生徒で、経済的理由により進学が困難な場合に、返還の必要のない給付奨学金を交付し、進学を後押ししています。給付を受ける奨学生は、その趣旨を理解し、自覚を持って学業に精励しなければなりません。



## 基準

JASSOが示す推薦基準のガイドラインを踏まえ、次の基準を最低水準として、各高校等で推薦基準を定めます。

<b>家計基準</b>	父母または代わって家計を支えている人が住民税(所得割)非課税 または生活保護受給世帯の人	または 18歳時点で児童養護施設に入所している(していた) など社会的養護を必要とする人
<b>学力・資質基準</b>	 社会的養護を必要とする人	次のいずれかに該当 ・特定の分野において特に優れた資質能力を有し、大学等への進学後、特に優れた学習成績を収める見込みがある ・大学等における学修に意欲があり、大学等への進学後、特に優れた学習成績を収める見込みがある
	 上記以外の人	次のいずれかに該当し、学校長が推薦した人 ・各学校の教育目標に照らして十分に満足できる高い学習成績を収めている ・教科以外の学校活動等で大変優れた成果を収め、各学校の教育目標に照らしておおむね満足できる学習成績を収めている
<b>人物基準</b>	学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が奨学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動し、将来的に社会に貢献する人物となる見込みがあること	

※ 基準の詳細は変わる場合もあるので、申し込む際には必ず最新の情報をホームページ等で確認する必要があります。

## 月々いくらもらえるの？

進学先	国立※		公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
大学・短期大学 高等専門学校(4・5年生) 専修学校(専門課程)	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円	30,000円	40,000円

※ 進学した国立の大学等で授業料の全額免除を受ける人は、給付金額が減額されます(自宅外通学: 3万円→2万円、自宅通学: 2万円→0円)。

一時金: 「社会的養護を必要とする人」には、入学時に別途24万円が支給されます。

# 奨学金 Q & A

## Q. 奨学金は、併用できますか？

### 第一種奨学金と第二種奨学金


併せて受けることを「併用貸与」といいます。ただし、家計基準は、第一種奨学金の収入基準よりも厳しくなっていて、希望どおり誰でも受けられるとは限りません。併用貸与を受けた場合は、貸与総額および毎月の返還額が多額となります。将来の返還のことも十分に考えて借りることが大切です。

### 給付型と、他の奨学金、支援制度との併用

日本学生支援機構の貸与型奨学金	国立の大学等における授業料減免	その他の奨学金・支援制度
以下のいずれも併用可能です。 ・第一種奨学金(無利子) ・第二種奨学金(有利子) ・入学時特別増額貸与奨学金(有利子)	国立の大学等の授業料の全額免除を受ける場合は、交付金額が減額されます。 ・自宅外通学: 3万円→2万円 ・自宅通学: 2万円→0円 ※国立の大学等の授業料の一部免除及び入学金免除、公立・私立の大学等の授業料等減免を受けても、交付金額は減額されません。	その他の奨学金・支援制度との併用も可能です。 ※実施主体によっては、機構の奨学金との併用を制限している場合があります。

## Q. 毎月、振り込まれますか？

振り込みは原則、毎月11日(ただし、4月と5月は20日前後になります)。振り込み予定日が土・日曜、祝日に当たる場合は、金融機関の休日の前営業日となります。

 **奨学生としてふさわしいか、途中でチェックがあります(適格認定)**  
 奨学金を利用している学生に対し、学校が「生活全般を通じて態度・行動が奨学生にふさわしいか」や学業面、経済状況、健康面などを厳しく審査し、奨学金継続の可否を認定します。

## Q. いつから返すのですか？

卒業してから7ヵ月後(3月に卒業した場合は10月)から返還がスタートします。貸与が終わった時に、登録する口座から引き落とされます。

## Q. 延滞したらどうなりますか？

返還が難しくなったとしても、救済制度(次ページ参照)を活用すれば延滞にはなりません。ただし、必ず手続きが必要ですので、まずJASSOに相談しましょう。万が一、返還を延滞した場合に備えて、奨学金を申し込む時には、以下のどちらかを選ぶ必要があります。

### 機関保証制度 ※「所得連動返還方式」の利用者は必ず加入

一定の保証料を支払うことで、自分の意思と責任において奨学金の申し込みができる制度です。延滞が進んだ場合は、本人に代わって保証機関がJASSOに支払います。その後は、本人は保証機関に返す必要があります。

### 人的保証制度

一定の条件にかなった連帯保証人および保証人が保証する制度です。延滞した場合は、本人に代わって返還する義務が生じる場合があります。原則として連帯保証人は「父母またはこれに代わる人」、保証人は「4親等以内の親族で本人および連帯保証人と別生計の人」を選ぶ必要があります。

# いざという時の救済制度、返還金の「その後」

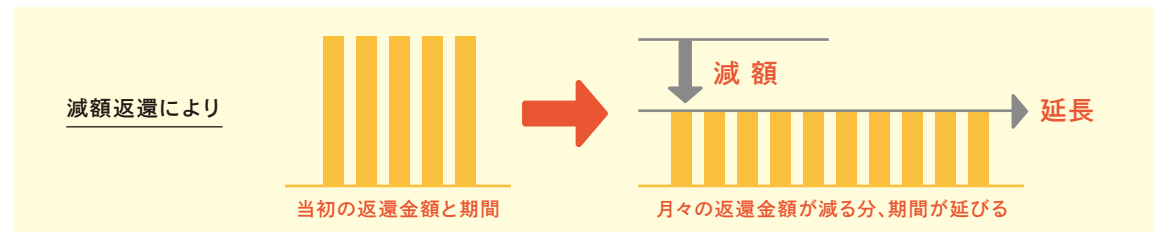
## 返還が難しくなっても安心。2つの救済制度

返還が難しくなったら、まずはJASSOに相談することが大切です。  
災害、傷病、経済困難、失業などの返還困難な事情が生じた場合、以下の救済制度を活用することができます。

### 減額返還制度

減額すれば返還を継続できるという人のために、月々の返還金額を、2分の1または3分の1に減らし、その分、返還期間を延ばすという方法があります。

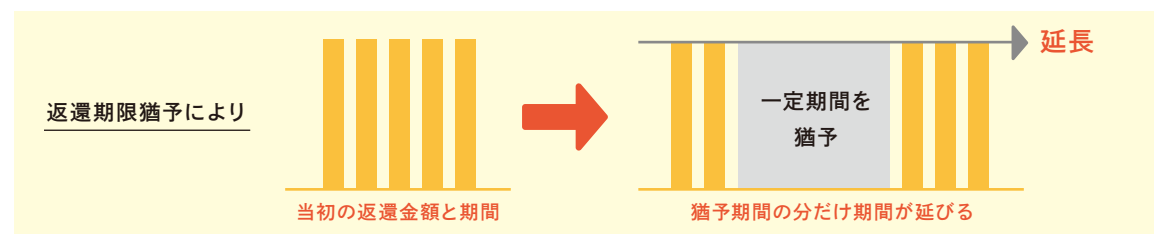
返還総額が減額されるものではありません。延滞している場合は使用できません。  
1年ごとに申請し、最長15年まで延長可能です。



### 返還期限猶予制度

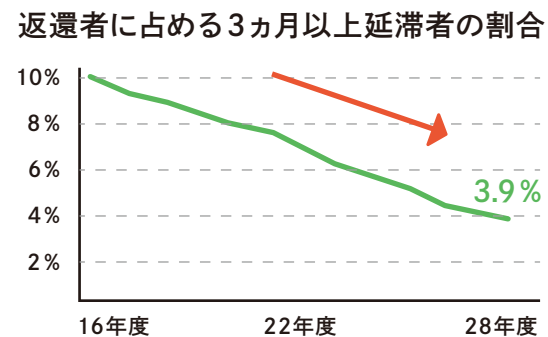
月々の返還を先に延ばすことができます。その分、返済完了までの期間が延長されます。  
1年ごとに申請し、最長10年まで延長可能です。(返還すべき元金や利息の総額は変わりません。)

第一種奨学金(利息がつかない)については、申し込み時の世帯収入が300万円以下の場合、特例として、期間に制限なく返還を延期することができます。



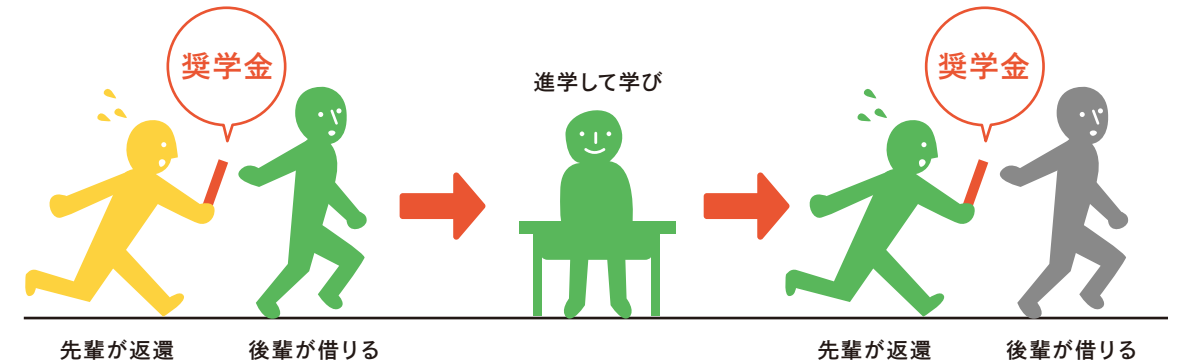
## 延滞者は減少傾向です

減額返還制度は、平成22年にスタートして以来、認知の拡大により、利用者は、年々増加しています。こうした救済制度の充実により、奨学金返還の延滞者は減少傾向にあります。奨学金事業の運営の健全化が年々進んでいます。



## 返還されたお金が、後輩の奨学金になります！

先輩が卒業後に返還してくれたからこそ、後輩は奨学金を借りることができます。奨学金を使った本人であれば、そのありがたみや、返還することの大切さがわかるはず。後輩のためにも、返還の義務をしっかり果たすことが大切です。



## 多くの寄附も寄せられており、年間で2.8億円に

学生るとき、奨学金にお世話になりました。わずかですが、ようやくある程度のお金が整いましたので、どうか、苦学している学生のために使っていただければ幸いです。

小学生の時に父を亡くし、経済的な苦勞をいたしました。奨学金のおかげで今があると思っております。苦勞している方のお役に立ちたいと思いました。

### JASSO支援金

自然災害等で被災し、学生生活の継続に支障をきたした学生または生徒への支援として支給しています。

### 優秀学生顕彰

経済的な理由で修学が困難な中で、優れた業績を挙げた学生・生徒を奨励・支援しています。

### 給付奨学金

特に優れた学生・生徒で、経済的な理由で極めて修学に困難があると認められた場合に給付奨学金を支給しています。

学生は、奨学金を利用することにより、社会の一員として位置付けられ、さらに返還の義務を果たすことにより、次世代の人材育成、社会貢献を实践することになります。

## スケジュール(高校3年生で行う予約採用の場合)

	進学に関するスケジュール(例)	JASSO奨学金の年間スケジュール(例)
2 高校	3月	申請書類・パンフレット等の高校等への送付
高校3年	4月	奨学金に関する説明会・ガイダンス
	5月	進路に関する三者面談
	6月	【予約採用(第1回)】 スカラネットによる申込み・推薦手続の受付 (第一種奨学金・第二種奨学金・給付奨学金) 【5月中旬~7月中旬】
	7月	
	8月	AO入試の願書受付開始【8月上旬~】
	9月	センター試験の願書受付 【9月下旬~10月上旬】
	10月	専修学校の願書受付【10月上旬~】
	11月	【予約採用(第2回)】 スカラネットによる申込み・推薦手続の受付 (第二種奨学金)【10月下旬~11月下旬】
	12月	私立大学・短大の出願受付【12月中旬~】
	1月	センター試験【1月中旬】
	2月	私立大学入学試験【2月上旬~】 国公立大学前期日程試験【2月下旬】
	3月	国公立大学中期・後期日程試験【3月中旬】
への進学後	4月	入学式 「採用候補者決定通知」の提出(採用候補者⇒進学先) 「進学届」の提出(採用候補者⇒JASSO)
	5月	初回の奨学金の振込(「進学届」の提出時期に応じて、主に4~6月から振込まれます)
	6月	
	7月	

※ 在学する高校等や進学先によって異なります。  
※ 追加で募集することもあります。

## JASSO奨学金の申請方法(誰が何をやるの?)

